

(様式4)

令和4年度「静岡県オリパラレガシー教育推進事業」

事業実施報告書

学校名 磐田市立東部小学校

担当者名 高橋 信行

<コース>

A クラブチーム選手及びスタッフ指導者派遣

B オリンピアン・パラリンピアン等講演会及び交流会

1 選択コース	A ・ (B)
2 実施日	令和4年9月12日 (火)
3 実施対象者 (学年・人数 等)	6学年・141人
4 取組内容	講師 大山加奈 (バレーボール元日本代表) 講話「繋ぐ〜バレーボールが教えてくれたこと」 質疑応答 15分程度
5 取組成果 課題 反省等	○穏やかな話し方で子供たちが夢中になって話を聞いた。 ○ご自身の成功体験だけでなく、つらく苦しんだ話をしてくださったことで何事にも粘り強く取り組む気持ちだけでなく、うまくいかなかったときの向き合い方や考え方の幅が広がった。 ○質疑応答では子供らしい質問にも真摯に答えてくださった。 ○子供が書いた振り返りを見るとすべての子が「これからの自分に生かしていきたい」「〇〇していきたい」といった肯定的な内容の振り返りであった。子供の心に響いたことが伺えた。 ○バレーボールへの関心を高めた児童が、その後の女子バレーボール世界選手権を興味深く観戦したり会話の話題にしたりした。
7 県教委への 要望や意見	オリンピックに出場することが夢である児童がいる。その子に限った話ではないが、オリンピックとの交流は大きな刺激となり、将来について考えるよい機会となった。ぜひ、来年度以降も継続して実施していただきたい。 ありがとうございました。
8 事後アンケート	以下の問いについて該当するものに○ (1) 児童生徒のスポーツへの興味・関心が高まったと感じる (大いに感じる) ・ 感じる ・ あまり感じない ・ 全く感じない (2) 児童生徒の体力が高まったと感じる…心の成長に影響を与えてくれた。 大いに感じる ・ 感じる ・ あまり感じない ・ 全く感じない (3) 来年度もこの事業を活用したいと感じる (大いに感じる) ・ 感じる ・ あまり感じない ・ 全く感じない